


平成30年度				
氏名	ささき たかのり 佐々木 宗徳			
生年	昭和50年生	年齢	43歳	
住所	徳島県名西郡神山町			
品目	すだち <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代から栽培される徳島県原産の香酸かんきつ 果実は未熟な状態（3～4 cm）で収穫するため果汁の酸味が強く、香りがさわやかで、果皮色が濃緑であるほど市場での評価が高い 本格的な栽培は昭和30年代以降で、昭和42年にハウス栽培、昭和46年に貯蔵技術が導入され、現在、ハウス（3～8月）、露地（8～9月）、貯蔵（10～3月）の周年供給体制が確立 			
技術	すだちの低樹高栽培による作業の省力化・安全確保と高品質の確立 <ul style="list-style-type: none"> 農業者の高齢化が進む中、収量確保の観点から、ある程度の樹高が必要とされていたすだちを独自に低樹高で栽培 剪定方法の工夫により、収穫量を犠牲にすることなく作業しやすい環境を実現 低く広い樹冠を形成して光合成効率を高め、病害虫被害の軽減と生果率の高いすだちの生産を実現（県全体では平均生果率が50%前後に対して92%超） 			
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> 25歳の時に親元就農し、当時40aのすだち園地を経営、30歳の時に高齢篤農家のすだち園地20aを新たに借り受け、改植 現在、すだち60a（栽培系統は主に神山系）に加え、シンビジウム20aを本人と妻（兼業）、両親で経営 来年にはNPO法人里山みらいの事業を活用し、新規就農者を2名受け入れ、技術指導を行うとともに、東京で販売面の研修、人材育成を行う予定 さらに、宿泊施設を建設し収穫作業員として若者の長期雇用を行う援農事業を立ち上げる予定 			
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> すだち栽培技術の指導 視察の受け入れ、後継者の育成、若手の指導 			
受賞歴等				
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年～平成27年 青年指導農業士 平成30年7月～ NPO法人里山みらい 理事長 			
H P	http://e-sudachi.com （神山鬼籠野みどり会） http://satoyama-mirai.jp （NPO法人里山みらい）			

